



本市の地域再生計画に連動した「泉佐野産普及促進事業」に基づき、泉佐野市及び、全国各地の特産品を買い上げ、「全国のこども食堂」に食材として提供し、支援する事業



**ポイント① 1つの自治体への寄附で「全国の子ども食堂」に対応**

● これまでの企業版ふるさと納税

泉佐野（1つの自治体）へのご寄附＝泉佐野（1つの自治体）だけの支援に限定されてしまう

● 今回ご提案する企業版ふるさと納税

- ① こども食堂は全国に約6,000箇所
- ② 今回、支援先を泉佐野市内の子ども食堂に限定していない
- ③ 泉佐野市に寄附をしながらも企業様が応援したい地域（本社所在地・創業者出身地・ゆかりの地等）への支援が可能になりました。



## 事業のポイント ②

## こんな企業様に！

### ポイント②ご意思のある企業様が社会貢献活動に参加しやすい

#### これまでの企業版ふるさと納税

企業版ふるさと納税は制度上、①本社所在地への寄附は制度対象外である点  
②応援したい自治体に企業様が求める寄附募集事業がない場合、  
③「何故その自治体へ寄附をするのか？」という社内での選定理由付けが困難  
折角、寄附のご意向をお持ちでも支援したい自治体を応援出来ないことがある



#### 今回ご提案する企業版ふるさと納税

「子ども貧困対策」は、★日本の社会の共通課題で誰もが共感しやすいテーマである  
★かつ、支援先を選べる→上記①～③の全ての課題がクリアに。  
★さらには煩雑なお手続きは全て本市サイドで行う為、ご支援をいただく企業様のお手間を省き  
ご意思のある企業様が社会貢献活動に参加し易い仕組みとなっています。

- ① 何らかの社会貢献に取り組み社会貢献企業として社名をPRされたい
- ② 企業版ふるさと納税制度を活用し実質負担額を抑えたい
- ③ 支援に係る事務的な手間を極力省きたい
- ④ 「こどもの貧困問題」に貢献し、若い世代にアプローチ・PRしたい
- ⑤ 特定の地域を選んで支援をしたい